

第21回生存圏シンポジウム

セルロースナノコンポジット

— 基礎・現状・ポテンシャル —

●プログラム●

The Biobased Materials Industry of Tomorrow and Beyond

Roger. M. Rowell (米国農務省林産物研究所 教授)

GSC (グリーンサステイナブルケミストリー) から見たセルロース系材料への期待

染宮 昭義 (財化学技術戦略推進機構 戦略推進部長)

The Potential for New Cellulose Composites

Lars Berglund (スウェーデン王立工科大学バイオファイバーセンター 教授)

セルロース系ナノコンポジット開発の現状と今後

矢野 浩之 (京大大学生存圏研究所 教授)

セルロースの力学的極限と All-セルロース複合材料

西野 孝 (神戸大学工学部 教授)

バイオマスを原料としたエポキシ樹脂合成とセルロース系コンポジットへの展開

岸 肇 (兵庫県立大学工学研究科 助教授)

日時：平成17年12月5日(月) 10時～17時

場所：京大大学生存圏研究所 木質ホール

連絡先：京大大学生存圏研究所 生物機能材料分野

☎0774-38-3658

✉kitagawayuki@rish.kyoto-u.ac.jp